

令和5年度第1回八千代市図書館協議会 会議録

1 開催日時

令和5年11月14日（火） 午後2時00分から午後3時50分まで

2 開催場所

八千代市教育委員会 2階 大会議室

3 出席者

◇八千代市図書館協議会委員

委員長	大木 めぐみ
副委員長	飯田 良
委員	長島 秀一
委員	中村 史子
委員	築山 敏子
委員	矢野 佳代子
委員	内田 玲香
委員	寒河江 達雄

◇事務局

教育長		小林 伸夫
教育次長		春田 泰宏
生涯学習振興課長		齋田 忠徳
生涯学習振興課主幹		大野 光弘
中央図書館副主幹		徳尾 美佳
中央図書館主事		曾根 恵
大和田図書館長		荒井 裕子
八千代台図書館長		仲村 美奈子
TRC八千代中央図書館長	(株) 図書館流通センター職員	片村 瞬
勝田台図書館長	(株) 図書館流通センター職員	池田 優加理
緑が丘図書館長	(株) 図書館流通センター職員	森本 三七男

4 公開又は非公開の別

公開

5 傍聴人定員及び傍聴人数

傍聴人定員 5名 傍聴人数 1名

6 議題

- (1) 委員長並びに副委員長の選出
- (2) 令和4年度事業報告
- (3) 令和5年度上半期事業報告
- (4) その他

7 会議資料

- (1) 令和5年度第1回図書館協議会次第 ※当日配布
- (2) 八千代市図書館協議会委員名簿及び席次表 ※当日配布
- (3) 令和5年度上半期事業報告
- (4) 図書館年報(2023年度)

発言者	発言内容
事務局	<p>それでは、定刻となりましたので始めさせていただきます。</p> <p>本日の進行を務めさせていただきます，中央図書館副主幹の徳尾です。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は，お忙しい中お集まりいただき，誠に有難うございます。なお，中村唯委員，天正委員につきましては，本日は欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>会議に先立ちまして資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まず，既に送付させていただいております「令和5年度上半期事業報告」，「図書館年報（2023年度版）」の2点，本日配付させていただきました「令和5年度第1回図書館協議会次第」，「八千代市図書館協議会委員名簿及び席次表」並びに「図書館年報の正誤表」となります。不足の資料はございませんでしょうか。</p> <p>傍聴人の方にお知らせいたします。会議資料の閲覧につきましては，会議中のみの閲覧に供し，会議終了後に回収させていただきますので，よろしくお願いいたします。なお，会議資料を希望される場合には，複写料を頂戴いたしますので，ご了承ください。</p> <p>本会議は，八千代市図書館協議会運営規則第3条第2項の規定により，委員の半数以上の出席で成立いたします。本日は，10名の委員のうち8名にご出席いただいておりますので，会議は成立となります。</p> <p>この図書館協議会は，図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに，図書館の行う奉仕について，館長に対して意見を述べる機関となりますので，会議の中でご意見がございましたら，ご発言ください。</p> <p>また，本会議は「八千代市審議会等の会議の公開に関する要領」に基づき，会議が公開となることから，会議録作成のため録音をさせていただきますので，ご了承願います。ご発言の際は，お手元のマイクの銀色のボタンを押してからご発言いただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは，これより令和5年度第1回八千代市図書館協議会を開催いたします。初めに教育長より挨拶をお願いいたします。</p>
小林教育長	<p>こんにちは，教育長の小林でございます。</p> <p>本日は，お忙しい中，令和5年度第1回八千代市図書館協議会に</p>

事務局	<p>ご出席いただき、誠に有難うございます。</p> <p>委員の皆様には、本年7月から2年間の任期で委員をお受けいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>さて、図書館は様々な資料や情報の提供を通じて、市民の皆様の学習支援及び生涯学習を行うための施設であり、市直営2館と指定管理者による3館の5館が連携し、迅速な資料提供、レファレンスサービス等を行っております。</p> <p>また、市民の皆様が利用しやすい図書館を目指すとともに、おはなし会や各種講座等のイベントを行うことで、利用促進や読書活動の普及に努めております。</p> <p>今年度は、大和田図書館別館屋根等改修工事を行う他、中央図書館開設時に導入予定であった自動出納書庫の整備に着手しております。この自動出納書庫が、令和7年2月に運用が開始できれば、利用者への図書の提供が迅速に行われることとなります。</p> <p>これからも多くの市民の皆様にご利用いただけるよう、より良い図書館サービスを提供していきたいと考えております。</p> <p>本日は、令和4年度の事業報告、令和5年度上半期の事業報告等を予定しております。委員の皆様におかれましては、是非、忌憚のないご意見をお願いいたします。簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願いいたします。</p> <p>有難うございました。</p> <p>次に委員の皆様をご紹介させていただきます。お名前をお呼びいたしますので、一言お願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（委員紹介）</p> <p>委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。続いて事務局を紹介いたします。</p> <p style="text-align: center;">（事務局職員紹介）</p> <p>以上となります。</p> <p>なお、教育長につきましては、この後、公務がございますので、ここで退席とさせていただきます。</p> <p>それでは、議題（1）「委員長並びに副委員長の選出」になりま</p>
-----	---

	<p>す。本日は、委員の改選後、初めての会議となるため、議長となる本協議会の委員長が選出されておられません。委員長は、八千代市図書館協議会運営規則第2条第1項により、委員の互選によって決定することになっておりますので、仮議長を立てまして議事を進めたいと思います。仮議長の選出については、事務局に一任していただけますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（一同異議なし）</p> <p>有難うございます。</p> <p>それでは、仮議長は生涯学習振興課の齋田課長にお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p> <p>齋田課長 仮議長を務めさせていただきます生涯学習振興課の齋田でございます。それでは、議題（1）「委員長並びに副委員長の選出」になりますが、どなたか立候補あるいはご推薦はございませんか。</p> <p>中村委員 はい、中村委員どうぞ。</p> <p>齋田課長 委員長に「女性の日記から学ぶ会」の大木委員を推薦いたします。</p> <p>大木委員 他にご推薦ございませんでしょうか。</p> <p>齋田課長 大木委員「委員長」をお引き受けいただけますでしょうか。</p> <p>事務局 皆さんのご要望ということであれば、お引き受けします。</p> <p>齋田課長 大木委員より、ご了承いただきました。委員の皆様、ご承認いただけますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（承認）</p> <p>それでは委員長は、大木委員にお願いしたいと思います。ご協力有難うございました。委員長が決定いたしましたので、これで仮議長の任を解かせていただきます。</p> <p>事務局 ここで、2時20分まで休憩といたします。</p> <p style="text-align: center;">＜ 休憩 ＞</p> <p>休憩前に引続き協議会を再開いたします。</p> <p>ここからの議事進行については、八千代市図書館協議会運営規則</p>
--	--

<p>大木委員長</p>	<p>第3条第1項の規定により、大木委員長に議長をお願いしたいと存じます。一言ご挨拶をお願いいたします。</p> <p>「女性の日記から学ぶ会」の大木と申します。よろしくお願い致します。</p> <p>名簿を拝見しましたら確かに私が3期目なので、いつの間にか古株になっていました。ずっとお世話になっていきますし、大好きな図書館で何かの役割が果たせたらと思ってまいりました。</p> <p>ここ数年のパンデミックで、協議会も開催されませんでした。でも、そういう時だからこそ、図書館の優位性や重要性が有るのではないのでしょうか。皆さんとこの協議会を中心に、図書館について考え、より良い方向に持っていかれたらと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願い致します。</p> <p>それでは、次に副委員長の互選になりますが、どなたか立候補あるいはご推薦はございますか。</p> <p>はい、飯田委員をお願いします。</p>
<p>飯田委員</p>	<p>もし、どなたもいらっしゃらないようでしたら、私も2期目に入っておりますので、務めさせていただければと思います。</p>
<p>大木委員長</p>	<p>有難うございます。</p> <p>飯田委員から副委員長への立候補がございました。皆様いかがでございましょうか。</p> <p style="text-align: center;">(承認)</p> <p>有難うございます。</p> <p>飯田委員から立候補をいただき、皆様のご承認もいただきましたので、副委員長の飯田委員から一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
<p>飯田委員</p>	<p>秀明大学の飯田と申します。私は、学校現場と教育行政で37年間、国語教育を中心にやってきまして、今の秀明大学は、5年目になります。</p> <p>やはり子供達にとって図書館は、とても大事な存在だと思っていますし、最近、図書館に行くとご高齢の方が本当に沢山いらっしゃって、まさに生涯学習の場という意義もあるのかなと実感しています。より良い図書館とは、どのようにあるべきなのかという事に、</p>

<p>大木委員長</p>	<p>少しでも関わればと思っていますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>有難うございました。</p> <p>それでは、議題に移らせていただきます。議題（２）「令和４年度事業報告」について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和４年度の実業について報告いたします。</p> <p>図書館年報の１３ページ、令和４年度報告に沿って説明をいたします。活動状況といたしましては、５館で合計９５万１、８２３冊の貸出があり、市内に所蔵している資料と未所蔵の資料の予約を合わせたリクエスト処理件数は、２４万７、００１件になります。</p> <p>講座・イベントにつきましては、各図書館の状況に応じて、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、５館合わせて１、３０９回開催し、延べ２万３、４５９名の参加がありました。</p> <p>次に、旧大和田図書館本館解体工事についてですが、老朽化し耐震性が不足しているため、使用中止としていた旧大和田図書館本館の解体工事を行いました。解体工事施工後の跡地は、当該施設利用者の駐車場として整備いたしました。</p> <p>次に、八千代台図書館階段室等改修工事ですが、平成３０年度に行った耐震診断の結果、地震発生時に屋上の煙突及び階段室のコンクリート壁が倒壊する可能性があることが判明したため、令和４年１２月１日から３か月間にわたり改修工事を行いました。工事期間中は、利用者の安全確保のため、施設への立入りを禁止とし、代替措置として八千代台公民館のロビーに臨時窓口を設けて、資料の貸出・返却及び予約受付等を行いました。</p> <p>また、八千代市立図書館５館が、社会教育の進展に貢献した功績が認められ、社会教育の部で千葉県教育功労者表彰を受賞いたしました。</p> <p>３２ページになりますが、図書館では、八千代市在住の全ての赤ちゃんに絵本を贈るブックスタート事業を実施しています。絵本をきっかけに親子の心ふれあうひとときを過ごせるように、８９７冊の絵本を配布いたしました。</p> <p>以上をもちまして説明を終わります。</p> <p>続きまして、中央図書館・大和田図書館・八千代台図書館・勝田台図書館・緑が丘図書館の順に各館の実業報告（主催事業）をいた</p>

片村館長

します。なお、大和田と八千代台は、市が直営で管理運営を行っており、中央・勝田台・緑が丘は、指定管理者が管理運営を行っております。中央図書館長からお願いいたします。

それでは、中央図書館の令和4年度の事業報告を行わせていただきます。年報の27, 28ページをご覧ください。緩和はされましたが、新型コロナウイルス感染症対策を念頭に置いた上で、マスクの着用、アルコールによる手指の消毒、イベント会場の入場時の体温計による検温の実施等、参加者の安全を第一に考え開催してまいりました。主だった事業3点につきまして、ご報告をさせていただきます。まず、1点目といたしまして「steAmPlayground（スチームプレイグラウンド）」を行いました。資料につきましては、28ページ上から3行目でございます。スチームプレイグラウンドは、昨今、小学校でプログラミング事業が必須になったことから、スチーム教育という言葉が耳にするようになりました。

スチームとは、「STEAM」という頭文字になります。サイエンス、科学の「S」、テクノロジー、技術の「T」、エンジニアリング、物作りの「E」、アート、芸術の「A」、マセマティクス、数学の「M」、この5つの英単語の頭文字を組み合わせた教育概念となっております。この5つの分野の学習を通して、今後のIT社会に適合した人材を育てていく教育方針となっております。例えば3Dプリンターの使い方やレゴブロックにマイクロコンピューターを組込んで、車の形をしたレゴを動かしたり、一定時間、壁にぶつかっている場合は、右へ移動するように、プログラミングをして、レゴを実際に動かしてみる講座を開催いたしました。

また、中央図書館では、ご覧になった方も多いかと思いますが、入り口エントランスに非常に大きなガラスの壁面がございまして、そこを使った装飾イベントを行っております。主に、読書週間振興行事として、秋の読書週間ですとか、季節のイベント、ハロウィーンやクリスマス等にちなんだ装飾をしております。例えばハロウィーンでしたら、カボチャの形をした紙に、ご自身のおすすめの本を書いて、壁に張って紹介をするとともに、みんなで壁を装飾していく参加型のイベントを開催いたしました。

また、「本だいすき！の会」の矢野委員にも来ていただいておりますが、ボランティアの方と協働いたしまして、毎日、おはなし会

<p>荒井館長</p>	<p>を開催しております。</p> <p>開催できているイベントにつきましては、地域のボランティアの方々との連携が非常に効果を上げていると思っています。</p> <p>簡単ではございますが、中央図書館の主だった事業について、ご説明させていただきました。</p> <p>大和田図書館の令和4年度の事業について、ご報告いたします。</p> <p>年報の29ページになりますので、ご覧ください。図書館は、公民館との複合施設であることから、公民館との連携に努め、共催事業や講習室の部屋をお借りしてイベントを開催しております。</p> <p>また、同じ敷地内にあります2階建ての別館は、児童室として使用しております。1階は、絵本の読み聞かせ等ができるおはなしコーナーがあり、主に絵本を配架しております。2階には、小学生から中学生を対象にした物語や調べ学習の本を配架しています。</p> <p>別館の隣が公園であることから、親子連れでの来館が多いため、児童や親子を対象とした行事を中心に開催いたしましたが、まだ、コロナ禍の影響が続いており、保育園の園児達がまとまって来館できない状況でありました。</p> <p>児童を対象とした行事といたしましては、スタンプラリー等を多く開催いたしました。1番下の「ブックマイスター」は、通年のスタンプラリーの行事になっております。これは、読んだ本のタイトルの頭文字の五十音にスタンプを押していきまして、五十音全てにスタンプがそろろうと手作りのプレゼントがもらえるイベントです。</p> <p>一般対象の事業といたしましては、公民館の講習室をお借りして、時間を区切って30分、10名ずつという形でブックリサイクルフェアを開催いたしました。</p> <p>大和田図書館の令和4年度の事業報告は以上となります。</p>
<p>仲村館長</p>	<p>八千代台図書館の令和4年度の事業をご報告いたします。</p> <p>昨年度におきましても感染対策を講じながら、おはなし会や夏休みの子供向けイベントを開催いたしました。実施した内容につきましては、年報の29、30ページに記載されているとおりです。</p> <p>先程、事務局から説明がございましたが、昨年12月から今年の2月末までの3か月間、階段室等の改修工事を行いました。利用者の方々の安全を考慮し、図書館を閉館いたしました。その間の貸出業務等を継続するため、八千代台公民館に臨時窓口を設置させて</p>

<p>池田館長</p>	<p>いただきました。工事は、予定どおり完了し、3月から図書館での運用を再開いたしました。また、イベントにつきましても公民館のご協力がいただけたおかげで、部屋をお借りして、おはなし会や手作り講座等を継続して行うことができました。</p> <p>以上で八千代台図書館からの報告を終わります。</p> <p>勝田台図書館から報告させていただきます。</p> <p>前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染対策を講じた上で、運営をさせていただきました。事業報告につきましては、年報の30、31ページに記載があるとおり実施いたしました。</p> <p>勝田台図書館は、交通の要所にあり特に高校の通学路の途中にございます。その兼ね合いもありまして、ティーンズ向けのサービスをより良くしていこうということで、近隣のわせがく高等学校や八千代高等学校の生徒さんにポップ作りをお願いしまして、若い方向けの本が、より多く利用していただけるように、展示を工夫してまいりました。それ以外にも、町探検等は、近隣の小学校、中学校さんに来ていただきまして、図書館をより知っていただくために、職員全員で協力して事業を行っております。</p> <p>また、高齢の利用者が多く、第2のリビングのように使われている方もいらっしゃるため、高齢者に対する図書館サービスも強化しております。</p> <p>事業一覧にあります「回想サロン」になりますが、こちらは読売新聞社が提供しております、昔の資料・写真が収められたDVDを見ながら、参加者の方々と、あの時代はこうだったよね、という風にいろいろと昔の思い出を話合ってくださいことにより、高齢者の方が、生き生きとして過ごせるようなイベントとなっております。</p> <p>それ以外にも、本を読むことが難しい方に向けた朗読のイベントを行っており、こちらも利用者の方から好評を博してございまして、今年度も続けて実施した次第でございます。</p> <p>以上で勝田台図書館からの報告を終了いたします。</p>
<p>森本館長</p>	<p>緑が丘図書館からご報告いたします。</p> <p>お手元の資料31、32ページにかけて事業報告がございまして、この中から、かいつまんでお話しをさせていただきます。</p> <p>まず、31ページの朗読劇ですが「八千代朗読劇団」という劇団が八千代市にございまして、そちらの団体とコラボレーションして</p>

<p>事務局</p> <p>大木委員長</p>	<p>実施いたしました。「食」をテーマとして、劇団が朗読を行いました、それに合わせて図書館でも「食」というテーマで展示をいたしました。志賀直哉、向田邦子の作品とともに、碧野圭先生の作品も朗読いたしました。その際、碧野先生が見学に来られまして、非常にサプライジングな朗読劇でございました。</p> <p>それから、一般向けに DVD 上映会を開催しております。これが思いのほか、ご高齢の方に人気でございます。</p> <p>また、視覚障害者、聴覚障害者の方も一緒に鑑賞できるように「バリアフリー映画会」を年に1度開催しております。昨年は、障害をお持ちの方3名と介助の方3名を含めた、21名の参加がありました。身体障害者福祉会の皆さんと連携させていただきまして、障害をお持ちの方への事前告知も行ってあります。</p> <p>それから、児童向けになりますが、おはなし会を毎日実施しております。月に25回程度になりますが、そのうちの半分は、ボランティアの皆さんに行っていただいております。「本だいすき!の会」の皆さんや他のボランティアさんにも手伝っていただいております。大変有難く思っております。</p> <p>また、32ページの「だいすき東葉高速鉄道!」というイベントでございますが、東葉高速鉄道とコラボして3回目の開催となります。子供達に東葉高速鉄道の電車に乗っている絵を描いてもらって、その絵を緑が丘駅構内に展示していただく催しを行っております。そして「駅のここが気になる」というイベントでは、鉄道に関する質問を子供達に出してもらい、それを駅員の皆さんに回答していただくということも行っております。</p> <p>また、連携事業になりますが、萱田中学校とコラボして文芸部の皆さんにおはなし会を開いていただいております。そのことから図書館では生徒さんを指導することも行ってあります。</p> <p>他にも「調べる学習コンクール」の開催にともない、調べる学習の進め方について、新木戸小学校をはじめ、3校の小学校へ出張授業を行いました。</p> <p>以上で活動報告を終わります。</p> <p>事務局からの議題(2)の説明は以上となります。</p> <p>有難うございました。</p> <p>ただいまのご説明に関しまして、皆様の中で何かご質問やご意見</p>
-------------------------	--

<p>事務局</p> <p>片村館長</p>	<p>等ございますか。ございましたら挙手をお願いいたします。特に無いようですので、続きまして、議題（３）「令和５年度上半期事業報告」について事務局より、ご説明をお願いいたします。</p> <p>中央図書館から順に説明をさせていただきます。</p> <p>中央図書館より上半期の事業報告を行います。</p> <p>市内図書館の中核館として、利用者への資料貸出の他、生涯学習支援施設としての役割を果たすことを基本方針としております。具体的な施策といたしましては、利用者全員に等しく平等であり、国籍や障害等が、図書館利用や資料へのアクセスに妨げられることの無いよう、活字が大きい「大活字本」や「点字付きのユニバーサルデザイン絵本」の配架及び英語・スペイン語・ポルトガル語等、母国語が日本語以外の方々のために「外国語の利用案内」の設置、コミュニケーションが簡単にとれるように、イラストを指差し示すことで、ご自身が何をしたいのか意思表示ができる「図書館用コミュニケーションボード」をカウンターに設置する等の配慮を行っております。</p> <p>続きまして、事業内容をご説明いたします。主だったものとして、３点挙げさせていただきます。まず、資料のデジタルアーカイブ化事業になります。図書館が担う重要な役割として、地域固有の郷土資料等を収集保存し、その資料を利用に供することによって多方面で役立つことが挙げられます。保存といった意味では、現物を所蔵することが難しい場合でも、デジタルアーカイブ化することにより、インターネットから閲覧データへ簡易にアクセスができます。８月には郷土博物館と協働して博物館所蔵の古地図をデジタルアーカイブ化いたしました。実物の古地図等の展示品は、一定の距離を保ち鑑賞をするため、細かい文字まで明確には読めませんが、デジタル化することにより、古地図を拡大して読むことができ、何が書かれているのかを知ることができます。また、土器等も実物を触ることはできませんが、全方位から写真撮影をして、デジタル化することで、例えば壺の裏側、内側や記されている文字、模様等の詳細をインターネット上に公開することで、調査・研究に活用していただけます。閲覧数につきましては、８月時点で３,０００件を超えており、一定の需要があることがうかがえます。郷土資料は、その地域でしか情報収集できない性質をもっているため、</p>
------------------------	--

重要性を考慮し今後もデジタルアーカイブ化を進めてまいりたいと考えております。

続きまして、図書館を使った調べる学習コンクールの開催及び支援事業の実施についてご説明させていただきます。

今年度で第8回目となりました八千代市図書館を使った調べる学習コンクールを開催する中心館として、保護者向けの説明会や教員向けに調べる学習の進め方の研修を行うとともに、児童生徒を対象に調べる学習の進め方について、学んでいただく出張事業を行いました。昨年度は、当地域コンクールから全国コンクールへ推薦した作品が、優秀賞であるNHK賞を受賞した他、優良賞に4作品が入賞する等、年々作品の質も向上していると思われます。なお、今年度の地域コンクールは、10月20日に最終審査会を行い、入賞作品を決定いたしまして、12月9日に表彰式を行います。応募作品数は4,100作品となり、昨年度の3,700作品よりも、およそ400作品以上増えております。非常に多くの皆様に取り組んでいただけたと思っております。今後も児童生徒の皆様の学習支援として取り組んでいきたいと思っております。

続きまして、託児サービスについてご説明させていただきます。子育て支援として、週に2回、火曜日と金曜日の午前10時10分から11時までと11時10分から12時までの2部制で行っております。保育士3名の方が、中央図書館で託児を行っております。開館前から託児のための列ができるといった状態で非常に好評をいただいております。今後も子育て世代の方々が、気兼ねなく図書館を利用できるような環境づくりに努めてまいります。

以上で中央図書館の上半期事業報告でございました。

大和田図書館から報告させていただきます。

基本方針につきましては、令和4年度と同じく公民館との連携に努め、児童や親子を対象とした行事に力を入れて図書館サービスを行っております。事業内容といたしましては、おはなし会は、4歳から小学生が対象で、毎週日曜日と月に1度水曜日の午後、主に市教研の日に開催しています。その他、「赤ちゃんと楽しむ絵本の会」、「親子で楽しむ絵本の会」を月に1回、第2水曜の午前中に開催しております。

また、大和田公民館との共催事業として、8月には3歳程度の幼

荒井館長

児と両親を対象に「親子でチャレンジ」を実施いたしました。講師のアドバイスを受けながら、親子で一緒に和紙に絵を描くイベントで、作品はおはなしコーナーに展示いたしました。11月にも同じ講師を招いてイベントの開催を予定しております。

9月に実施いたしました「ぬいぐるみおとまり会」は、コロナ禍のため4年ぶりの開催でしたが、募集後すぐに定員に達しました。初日におはなし会を開催し、ぬいぐるみをお預かりして、2日後の来館の際に、親子でアルバムを作成いただき、ぬいぐるみをお返しいたしました。

通年事業として「50音ブックマイスター」を実施しており、こちらは上半期では52名の参加がありました。

保育園との連携事業としては、園児が6月から再び来館していただけるようになったことから、毎月おはなし会を実施しております。夏の暑い時期には、職員が保育園へ出向き、おはなし会を実施しております。

一般を対象としたイベントといたしましては、ブックリサイクルフェアを大和田公民館の講習室をお借りして、2回開催いたしました。1回目は6月に開催し、提供冊数2,280冊のうち、307冊を配布いたしました。2回目は7月に行い、提供冊数2,566冊に対し、797冊の配布となりました。

本の展示につきましては、一般室、児童室ともに毎月テーマを変えて実施しております。併せて、館内も季節の飾り付けを行っておりますが、児童室のお話コーナーでは、壁面に折り紙を貼る飾り付けに、来館した子供達に参加していただいております。秋には、赤や黄色の折り紙の葉っぱを貼っていただきました。

以上、大和田図書館からの報告になります。

仲村館長

八千代台図書館からご報告いたします。

詳細につきましては、上半期事業報告書3ページに記載しておりますので、後程ご覧ください。昨年度まで職員で対応していたおはなし会につきましては、今年度から2名のボランティアさんと交代で実施いたしております。また、初めての試みといたしまして、夏休みの夜間開館日に児童を対象とした夜のおはなし会を開催いたしました。普段17時以降は児童室を開放していないので、子供達がいつもと違う図書館の雰囲気やおはなし会を楽しんでいたのが、と

ても印象的でした。

他にも、夏休みのイベントとして、図書館に関するクイズや絵本の中から指定したアイテムカードを探して集めるゲーム感覚のイベント、親子で参加できる工作を開催いたしました。また、実際にメダカの卵に触れたり、生まれたばかりの稚魚を観察する「メダカの育て方教室」も夏休みの自由研究の参考になったようで、とても好評でした。毎年、参加者にはメダカをプレゼントしています。

また、一般向けにも、月に1回はイベントや講座を開催しております。イベント等は、利用者さん同士や利用者さんと図書館職員とのコミュニケーションが図られる場として、必要ではないかと身をもって感じております。

今後も小さいお子さんから高齢者の方まで喜んで来館していただけるような身近な図書館づくりを目指したいと考えております。

以上で八千代台図書館からの報告を終わります。

池田館長

勝田台図書館から報告させていただきます。

昨年度に引き続き高齢者サービスの充実、ティーンズ世代へのサービスの強化を基本方針として、図書館の利活用と発展に努めてまいりました。事業内容につきましては、4ページをご参照いただければと思います。ティーンズ世代へのサービスとして、昨年度はポップを学生さんをお願いして作ってもらいましたが、今年度は7月に近隣高校の生徒さん達に依頼して、自分の手で展示コーナーを作っていただきました。そうしたところ、ご家族の方やお友達の方と連れ立って来館されました。その後も閲覧席で学習をする等、継続的な図書館の利用が見られております。

また、児童向けのサービスとして、工作講座の実施回数を増やしております。こちらは、家では、容易にできない工作を図書館で体験できるということで、お家に帰ってから同じようなものを兄弟で作ってみたとか、華道の講座で習ったことを活かし、毎月お花を買って活けています、との嬉しい報告をいただいている状況です。

その他、読書ノートを月平均で20から30冊配布しております。読書ノートを埋めるために、図書館に来て本を読むという姿が良く見られるようになりました。

また、今年度で8回目となる図書館を使った調べる学習コンクールにつきましては、保護者向けの講座や優秀作品のレプリカ展示等

<p>大木委員長</p>	<p>今年度は、平成27年度の中央図書館開館時に導入予定であった自動出納書庫の整備に着手しており、令和7年2月の運用を目指しております。運用開始によって、2階の書庫に保管されている図書が、自動的に1階へ運ばれてくるため、利用者の方へ迅速に提供できるようになります。</p> <p>また、開館から40年経過している大和田図書館別館（児童室）の雨漏りを解消するため、屋根等の改修工事を実施いたします。工期は11月から3月中旬までとなります。</p> <p>事務局からの令和5年度上半期事業報告については、以上となります。</p> <p>有難うございます。</p> <p>今のご説明に対しまして、忌憚のないご質問やご意見等がありましたらおっしゃってくださいますようお願いいたします。皆様何かございますか。</p> <p>はい、寒河江委員お願いします。</p>
<p>寒河江委員</p>	<p>感想から入りますけど、本当にいろいろな取組みをされてると思いました。私は中央図書館にしか行ったことがありませんが、他の図書館でも、様々な取組みをされていて、調べる学習コンクール、夜のおはなし会やぬいぐるみのお泊まり会、実際に学生が展示を行ったり、参加型が凄く多いと思いました。皆さんの図書館に来てもらいたいという想いが、素晴らしいと思って聞いていました。各館の特徴や来館される方の構成の違い等、それぞれ特長があると思います。各館で個々にイベントを考えて開催されていますが、他館で人気があったイベントを横展開して開催しているのか、それも含めて質問ですが、新規の取組みが、毎年どの程度あるか教えていただけると有難いと思っております。</p>
<p>大木委員長</p>	<p>有難うございます。</p> <p>今のご質問とご感想に関しまして事務局からお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>イベントにつきましては、各館で企画・開催をしておりますので、各館長から今年度の新規イベントを説明させていただきます。</p>
<p>片村館長</p>	<p>中央図書館の新規イベントにつきましては、今年度は、4、5件</p>

開催しております。当館では、人気のあるイベントで定員から漏れてしまい、“残念”という声を結構いただくことがありまして、再度、翌年度に開催することが多いです。また、他館との連携等につきましては、指定管理館では、巡回展示を行っております。例えば、中央図書館で行ったイベントを翌月は緑が丘図書館で開催する形で行っております。また、同じテーマで展示を行う等、連携をして事業を行っております。以上でございます。

大木委員長

それでは、他の館も続けてご説明をお願いいたします。

荒井館長

大和田図書館から説明させていただきます。今年度初めて行ったイベントといたしましては、報告書10ページの12番「夏休み科学教室～煮干を解剖してみよう～」を開催いたしました。「煮干しの解剖教室」を参考に、小学生が本と照らし合わせながら、実際に本物の煮干しを解剖して、どこがどこのパーツか観察する教室を開催いたしました。次に13番の「夏のわくわく工作会+おはなし会」は2,3歳の親子向けに新規に企画したイベントになります。また、以前に行ったイベントをグレードアップして開催したのが、11番の「夏の親子でチャレンジ」と15番の「ぬいぐるみおとまり会」になります。以上です。

仲村館長

八千代台図書館が、今年度に新たに開催した講座につきましては、報告書10ページの9番,10番,14番になります。9番の「ぐりとぐらの帽子をつくろう!」は、皆さんも良くご存じの絵本「ぐりとぐら」のトレードマークの帽子を画用紙で作る講座になります。帽子の作り方が、福音館書店のホームページに掲載されていたことから、問合せをした上で、開催いたしました。親子で一緒に作ろうということで、“赤”か“青”のどちらかの画用紙を選んでくださいと説明をしたのですが、子供達から、たくさん折りたいとの声が上がったことから、二色の画用紙をお渡ししました。最後には、かわいい帽子をかぶって記念撮影を行いました。皆さんとても喜んで帰られました。10番の「夜の図書館おはなし会」は、夜間開館を木曜日と金曜日の夜7時まで行っております。通常は一般室しか開放しておりませんが、この日に限り、児童室も開放いたしました。夏休み中でまだ少し明るい時間帯でしたが、夜の図書館やおはなし会を楽しんでもらう、少し変わったイベントを行いました。や

	<p>はり子供達は、夜間の児童室には普段、入室できないので、凄く不思議な感覚に包まれたようで、おはなし会の手応えを得ました。その他14番の「つまみ細工で可愛いはりねずみのブローチを作ろう！」こちらの講座は、私が以前に勤めていた公民館での講師の経験を活かし開催いたしました。公民館のユーザーさんが、図書館に來られて、再び講座を行ってほしいとのリクエストから開催いたしました。今年度は、新規に3つ講座を実施いたしました。以上です。</p>
池田館長	<p>勝田台図書館から報告させていただきます。</p> <p>上半期は、昨年度と同様のイベントを継続して行っております。理由といたしましては、先程、寒河江委員から、利用者に合わせてイベントを開催しているのかというお話がありましたけれども、そのとおりでございまして、勝田台図書館は、ご高齢の方の利用が多く、目新しいイベントを開催しても、なかなか人が集まらない弱みがございます。そのため、工作等は内容が変わりますが、基本的には、リスクのあるイベントは行わないで、着実に利用者が集まるイベントを実施しております。下半期には、重点的に高齢者に向けた新規イベントを開催したいと考えております。以上です。</p>
森本館長	<p>緑が丘図書館において新規イベントといたしますと、11ページ6番の「チャレンジ！本の名前で100さつしりとり」、8番の「母の日にカードをプレゼント」、10番の「お父さんにカードを送ろう」、14番の「コーラを手作りしてみよう」、15番、16番の「野菜から紙を作ろう」の（科学講座編）、（調べる学習編）、18番の「防災ボトルって何だろう」が新規に実施した講座になります。冒頭にもお話しいたしましたが、子供達や子育て世代に向けたサービスに力を入れていることから、多くの親子に参加いただけるよう、比較的、新規イベントを実施しております。以上です。</p>
大木委員長	<p>有難うございました。</p> <p>ご説明いただきまして、より深く理解できたと思いますが、他にご質問やご意見等はございますか。</p> <p>矢野委員どうぞ。</p>
矢野委員	<p>「本だいすき！の会」の矢野です。私達が行っている、おはなし</p>

会のメンバーも年齢が上がってきていて、このような場があるのなら伝えていただきたいと言われたことがあります。図書館は、障害者や高齢者等に配慮されたバリアフリー化がなされていると思いますが、加齢等による身体機能の変化にともない、自力歩行はできるけれども、図書館への足が遠くなってしまった人達があります。これまで、子供達のために図書館を利用していたのですが、行くことが難しくなってしまった、という意見が凄くありました。今はスーパーへ買物に行かなくてもインターネットで購入することが、可能な時代です。図書館へ来館いただいて様々なサービスを提供することは、とても良いことだと思いますが、図書館を利用したい、本を見に行きたい、だけれども行くことができないとの声があります。昔の移動図書館のように、図書館側が地域へ出ていくことを考えてもらいたいとお話がありました。

次に子供達からになります。朝に子供達への読み聞かせを学校で開かせていただいているのですが、読み聞かせをした本は、図書室で借りられるのと聞かれます。いざ終わって図書室で聞いてみたら、その本は置かれていません。やはり各学校が持っている蔵書は、図書館に比べると少ないと思います。学校によっては、新しい本も入っていますが、やはり古い本が多い印象を受けます。私達も置いて無いのか、本が置いて無いのに読んでごめんね、となります。また、子供達に図書カードを持っていますかと聞いても持っていないという子がいるので、市内の5つの図書館が、学校図書館みたいになれば良いなと思っています。例えば図書館に置いてある検索機が学校にあって検索や予約ができて、本が学校に届けられるとか。土日は、家族でどこかへ遊びに行くとなると、なかなか図書館へは行けないので、だったら子供達が自分で検索をして、本が手元に届いたらと思います。また、おはなし会をいろいろな所で開催しています。子育て支援課の放課後教室にも本を読みに行っていますが、そこでも本を借りることができればと思います。図書館に来てもらうばかりではなくて、今はネットで何でも届く時代なので、図書館の本が届けられると良いなと思います。もっと本が身近になってほしいです。

ブックスタート事業は、約800冊程度を配布したとありますが、実際に何割の人が取りに来たのでしょうか。全体で何人の赤ちゃんが対象だったのでしょうか。

事務局	<p>いくつかご質問をいただいております，一点目は図書館に行きづらい方に対して，どのようなサービスがあるかということによろしいでしょうか。</p>
矢野委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>それにつきましては，電子図書館といってインターネット上の図書館があります。実際に図書館に行かなくても，インターネットに接続したパソコンやスマートフォンを使って，どこでも図書を借りることができるサービスになります。紙の本を読みたい方は，全ての方ではないのですが，八千代市内に在住で，障害者手帳をお持ちの方へ宅配サービスがございます。</p> <p>次に，お子さんが自分で図書館の本を検索して，選んだ本が自分の所へ届けられるというサービスがあればということによろしいでしょうか。</p>
矢野委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>本の検索は，図書館のホームページからできます。パスワードを取得していただければ，お子さんでも自分が読みたい本を選んでリクエストをすることはできますが，本を届けることはできません。予約した本が，用意できたら図書館から連絡をいたしますので，受取りに来ていただくサービスになります。</p> <p>最後にブックスタートの配布数ですが，手元に正確な数字がなくて申し訳ありませんが，ブックスタートの配布期間は，1歳になる誕生日までになります。はっきりとした数字は，出せないのですが，約50％程度になります。</p>
大野主幹	<p>補足させていただきます。</p> <p>ブックスタート事業になりますが，図書館年報の32ページをご覧いただきたいと思います。令和2年の12月から配布の方法が変わりました。以前は4か月赤ちゃん広場でお渡ししておりましたので，大体90％以上の方に配布しておりましたが，現在は図書館へ取りに来ていただいておりますので，約6割弱程度の配布となっております。</p>
大木委員長	<p>有難うございました。</p>

<p>矢野委員</p>	<p>有難うございます。</p> <p>私にも孫や子供がいますが、絵本を受取りに行った時、図書カードを作ったらと声を掛けたのですが、娘も娘の友達も要らないと言っていました。なかなか図書カードの作成までいかないのが、少し悲しいです。絵本を受取りに来た方々を図書カードの発行まで結びつける方法はないのかなと思いました。</p> <p>家のパソコンで検索はできますけれど、家に帰ると違う事に興味を持つため、やはりおはなし会を聞いた後に、図書室で借りたいと思った時に、学校で親の許可が無くても借りられるように、学校と もっと連携ができたなら良いのにと感じる意味合いでした。</p>
<p>事務局</p>	<p>今年から学校のタブレットで電子図書館を見ることができるようになりました。電子図書館の中で読み放題パックというものがありまして、小・中学生向きの本は、学校で見ることができるようになっております。</p>
<p>大木委員長</p>	<p>長島委員お願いします。</p>
<p>長島委員</p>	<p>いつも有難うございます。学校現場は、いつも図書館の皆さんにご協力いただいております。以前から団体貸出や調べる学習コンクールの説明等、本当に有難うございます。話題に出ました電子図書館の件については、昨年度は試行で、本年度から全校でタブレットを使ってできるようになりました。実は今日、私が出る前の午前中、4年生が読書発表会をしようということで、電子図書館のページを開いて活用していました。やはり凄く魅力的で、今までだったら、同じ本を一斉に借りることは難しかったけれども、同じ本をクラスの子達が全員読めて、それで例えばアニメーションをやったり、ブックトークがやれたり、凄く可能性が広がっていくのではないかなと思っています。是非、充実させていただきたいと思います。年報に「電子図書館使い方講座」がありましたが、例えば調べる学習コンクールの説明と一緒にして電子図書館の使い方を教えていただいたり、また、図書館見学行った時、図書カードを作りませんかと呼びかけていただいたことがありましたけれども、その際に、図書カードを持っていない子がいたら作る機会があると、もっと図書館を利用する子供達も増えると思っているので、今後とも学校と協力させていただいて、いろいろと教えていただければと思います。いつも</p>

	<p>有難うございます。以上です。</p>
大木委員長	<p>有難うございます。</p> <p>他に何かございますか。先程の矢野委員の質問で、移動図書館についてありましたが、八千代市の図書館の設置場所は、偏ってるというか、北側には余りないため、お子さん達や高齢者の方も利用しづらいのではないかと考えたことがあります。特に子供は1人では行けないわけですから。移動図書館は、私が引越してきた数十年前は、巡回していたと思いますが、今は行ってないですよ。その辺はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>現在は、移動図書館のサービスは行っておりません。</p>
大木委員長	<p>他にございますか。質問がないようなので、続きまして、議題(4)「その他」に関して、事務局からございますか。</p>
事務局	<p>次回の図書館協議会は、来年度の秋頃を予定しております。改めて連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
大木委員長	<p>委員の皆様、最後に図書館全般に渡り、何かご意見・質問等ございませんでしょうか。</p> <p>はい、矢野委員どうぞ。</p>
矢野委員	<p>メンバーの方から、どうして中央図書館だけが平日午前10時開館なのかという質問がありました。同じ市内の図書館のため、開館時間を揃えていただいたら分かりやすいという意見をもらいました。これは、仕方がないことですか。</p>
大木委員長	<p>今のご質問に関して事務局からお願いします。</p>
齋田課長	<p>申し訳ございませんが、その件につきましては、今はお答えができませんけれど、開館時間を平日は10時、土日を9時とした何か根本的な理由があると考えております。</p> <p>条例で決まっておりますので、判明しましたら委員の皆様にご連絡させていただきたいと思っておりますので、その対応でよろしいでしょうか。</p>

大木委員長	<p>では、後日ということでもよろしく申し上げます。 他にありますでしょうか。</p> <p>寒河江委員どうぞ。</p>
寒河江委員	<p>質問ですが、中央図書館を利用して、凄く新書が増えていて嬉しく思うのですが、本をどのように選んでいるのでしょうか。何か来館者とか、その構成とか、テーマとかで決めて選んでいると思いますが、どのように選んでいるのか教えてください。</p>
片村館長	<p>中央図書館の片村でございます。ご質問頂きました選書に関して、基本的には当館の選書担当がおります。一般、児童、視聴覚、学校等の連携団体等、各分野に担当者を配置しております。本に偏りがあると困りますので、必ず2名以上で選書を担当しております。現在、スタッフの8割以上が選書に関わっている状況でございます。また、同一スタッフが何年も同じジャンルの選書をしていきますと、やはり偏りが出てまいりますので、任期を1、2年程度としております。本を選ぶ基準につきましては、利用者からのリクエストも考慮させていただきます。また、毎週、公共図書館向けに、その週に出版された新刊が載っている「週刊新刊全点案内」という情報誌を利用して一次選書を行い、その選書リストを市の職員へお渡しして承認を得た上で、購入しております。</p>
大木委員長	<p>有難うございました。他に何かありますか。</p> <p>特にないようですので、本日の議題は全て終了いたしました。令和5年度第1回図書館協議会をこれにて終了といたします。</p> <p>皆様、本日はお忙しい中、誠に有難うございました。</p>